

東のアザナ

東のアザナは、首里城の内側の城壁の東の端に建てられた櫓です。首里城で最も標高が高い地点で、海拔約 140 メートルあります。この櫓からは周囲全てをパノラマ的に見渡せる卓越した眺めが楽しめます。首里の街並みに加えて、那覇港も見えますし、晴れた日には東には久高島、西には慶良間諸島まで見渡せます。東のアザナは、首里城全体の構図を見渡して城壁の設計の美しさを楽しむのにも適した場所です。以前は、ここに吊るされた鐘が繰り返し鳴らされて、時報の役割をしていました。東のアザナの形態と建築様式は異例です。細い胸墻のようなもので2つの葉のように開けた空間が結ばれているのです。東のアザナに行くには、美福門の近くの石垣にあるアーチのついた細い切れ目を通り、その後2つの急峻な石垣の間の長い斜面と石段を登ります。首里城の反対側の西の端には、西のアザナもあります。